

※訓練の進行状況、天候等により予告なく変更する場合があります。

1 JR境線 ※訓練参加者以外も乗車いただけます

駅名	境港駅	上道駅	三本松口駅	米子駅
時間	10:34	10:39	11:05	11:15

2 陸上自衛隊 中型ヘリ(UH-1)

<UH-1> 9:40 避難が遅れた境港市市民が米子駐屯地に到着
11:30 避難が遅れた米子市市民が米子駐屯地に到着

区分	米子駐屯地(離陸)	中山農業者トレーニングセンター グラウンド(着陸)
第1便	10:00	10:10
第2便	11:45	11:55

3 航空自衛隊 大型輸送機(C2)

美保基地(離陸)	鳥取砂丘コナン空港(着陸)
15:30	15:50

平成30年度 鳥取県原子力防災訓練 (島根原子力発電所対応)

10月26日(金) 午前8時30分~正午
10月27日(土) 午前8時~正午
10月30日(火) 午前8時~午後5時

1 背景等

・本県では、境港市全域と米子市の一部地域が島根原子力発電所に係るUPZに定められ、重点的に原子力防災対策を行っています。
・この訓練は、2県(鳥取県、島根県)6市(米子市、境港市、松江市、出雲市、安来市、雲南市)の合同訓練として実施します。

2 訓練目的

原子力緊急時における防災関係機関相互の連携による**防災対策の確立**及び防災業務関係者の**防災技術の習熟**を図るとともに、**鳥取県広域住民避難計画等の実効性を更に向上させること**を目的として訓練を行います。本訓練の**主要訓練項目**は次のとおりです。
* 平成29年度に修正した地域防災計画及び広域住民避難計画の検証
* 避難退域時検査用資機材の機動的な輸送・展開にかかる検証
* 避難行動要支援者の避難手順等の検証
* 実動機関と連携した災害対応手順の確認
* 住民、障がい者、外国人等に分かりやすい広報

訓練の見学について

鳥取県が実施する次の訓練会場については、見学可能です。希望される方は、直接会場にお越しください。なお、見学される際は、会場担当者の指示に従ってください。
①本部等運営訓練
④緊急時モニタリング訓練
⑦住民避難訓練
⑩避難退域時検査等訓練



お願い

10月30日(火)午前8時30分頃に米子市、境港市で緊急速報(エリア)メールを配信します。また、防災行政無線・広報車などを使って**広報訓練**を行います。
訓練には、バス、列車、航空機、ヘリコプター等が参加しますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

鳥取県・米子市・境港市

原子力防災の特徴

○原子力災害を未然に防ぐ

原子力事業者からの**報告聴取**や**現地確認**などを行い、原子力災害の予防措置が適切に行われているか確認します。また、**モニタリング体制**や**防護資機材を整備**するなど、迅速な対応ができるよう準備します。

○災害発生時には

警戒事象などが発生した場合は、**モニタリングの強化**を行います。さらに必要に応じて、**屋内退避**や**避難**などの対応を行います。

○広域住民避難計画の策定

県は、災害発生時の住民避難要領をまとめた鳥取県住民避難計画を策定しました。多様な手段による**情報伝達**、**段階的避難**や**避難退域時検査**の実施、**施設入所者**や**入院患者**の避難などについて、この計画に基づき迅速な対応を行います。

避難が必要となったら

①正しい情報を入手しましょう

県・市からテレビ、ラジオ、防災行政無線、広報車などの手段により避難指示が発令されます。

②ビニールカッパ等で外部被ばくをふせぎましょう

身体の表面の汚染を防ぐため、フード付きのビニールカッパ、ジャンパー等を着用する等の防護対策をとります。

③マスクをして内部被ばくを防ぎましょう

マスクをしたり、水で濡らして固くしぼったハンカチやタオルで口や鼻を覆いましょう。

④マイカーやバス等で避難しましょう

マイカーによる避難のほか、一時集結所に集合し、バス等で避難しましょう。また、避難の際は、近所に声かけましょう。



問い合わせ先

鳥取県危機管理原力安全対策課 電話 0857-26-7973
米子市総務部防災安全課 電話 0859-23-5337
境港市総務部自治防災課 電話 0859-47-1071

①本部等運営訓練 (初動対応訓練) (8:30~12:00)

鳥取県庁(災害対策本部室) 西部総合事務所() 米子市役所() 境港市役所()
防災業務関係者の応急活動体制及び指揮系統の訓練を行います。緊急時には、災害対策本部を設置し、応急活動を行います。

②オフサイトセンター(OFC)訓練 (9:00~12:00)

鳥取県原子力防災センター(OFC)
原子力災害時の応急対策拠点となるOFCでの活動訓練を行います。災害発生時には、OFCで国、関係省庁、地方自治体等による対策会議が開催されます。

③広報・情報伝達訓練 (8:30~12:00)

鳥取県庁(災害対策本部室)
本部等運営訓練にあわせて情報発信等に関する訓練を行います。

④緊急時モニタリング訓練 (8:30~15:30)

原子力環境センター 他
鳥取県モニタリング本部の設置、環境放射線の測定等に関する訓練を行います。災害発生時には、モニタリング専用車等も活用し、放射線の測定等を行います。

⑤住民避難・緊急輸送訓練 (8:30~10:45)

鳥取砂丘コナン空港 陸上自衛隊美保分屯地
陸上自衛隊の大型ヘリ(CH-47)による住民の避難訓練を行います。併せて、同ヘリによる県職員、医療関係者の緊急輸送訓練を行います。【陸上自衛隊】

⑥避難行動要支援者避難訓練 (11:00~12:00)

障害者支援施設「光洋の星」
障害者支援施設(境港市)において、放射線防護対策設備を稼働させた屋内退避訓練を行います。【社会福祉法人しらゆり会】

⑦住民避難訓練 (8:00~13:00)

米子市内、境港市内
列車、バス、自衛隊車両、中型ヘリによる住民避難訓練を行います。災害発生時には、国の指示に基づき防護措置(屋内退避、避難等)を行います。【陸上自衛隊、JR西日本】

⑧原子力災害医療活動訓練(安定ヨウ素剤予防投与) (8:00~13:00)

米子市内、境港市内
安定ヨウ素剤を事前に服用することで、甲状腺への放射性ヨウ素の取り込みが抑制されます。原子力発電所の事故の状況によって、国から配布及び服用の指示があります。【鳥取県薬剤師会 等】

⑨車両検査及び除染訓練 (10:30~13:00)

中山農業者トレーニングセンター駐車場(大山町)
避難車両への放射性物質の付着の有無をゲート式モニター等により検査します。付着が確認された場合、大型車両用除染テントの中で洗浄します。【陸上自衛隊、中国電力(株)】

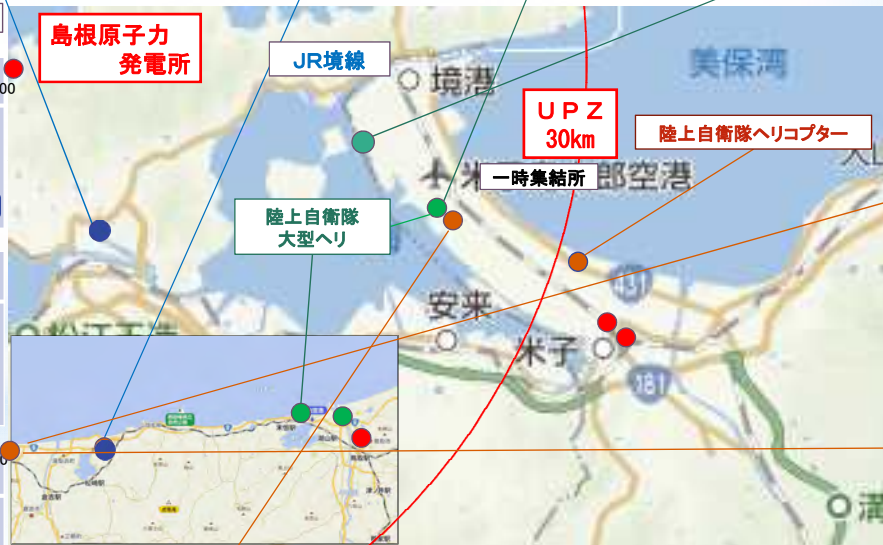
⑩原子力災害医療活動訓練(避難退域時検査) ⑪避難支援ポイント設置、運営訓練 (10:30~13:00)

中山農業者トレーニングセンター体育館(大山町)
避難される住民の方の体表面に放射性物質の付着の有無を検査します。併せて避難者への総合的な支援(情報提供等)を行います。【陸上自衛隊、自衛隊鳥取地方協力本部、鳥取県診療放射線技師会、中国電力(株) 等】

⑫学校等の避難訓練

米子市内、境港市内
各学校と教育委員会等の通信連絡訓練や学校等での屋内退避等の手順確認を行います。

訓練実施場所及び訓練内容



10月26日(金)	
時間	9:00 11:00 13:00 8:30 10:00 12:00 14:00 15:00
訓練実施時間	①本部等運営訓練 ②オフサイトセンター訓練 ③広報・情報伝達訓練 ④緊急時モニタリング訓練
10月27日(土)	
時間	8:00 9:00 10:00 11:00 12:00 13:00 14:00
訓練実施時間	⑤住民避難・緊急輸送訓練 ⑥避難行動要支援者避難訓練
10月30日(火)	
時間	8:00 9:00 10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 7:30
訓練実施時間	⑦住民避難訓練 ⑧原子力災害医療活動訓練(安定ヨウ素剤予防投与) ⑨車両検査及び除染訓練 ⑩災害医療活動訓練(避難退域時検査) ⑪避難支援ポイント設置、運営訓練 ⑫避難行動要支援者避難訓練 ⑬防災展示 ⑭避難所開設訓練 ⑮避難誘導・交通規制等措置訓練(避難広報、先導)

⑫避難行動要支援者避難訓練等 (8:00~18:10)

<緊急輸送(米子市・境港市)>
逃げ遅れた避難者自衛隊車両で陸上自衛隊米子駐屯地に輸送し、ヘリによる輸送を行います。
<外国人(米子市)>
通訳による避難支援を行います。
<入院患者>
米子市内の医療機関において入院患者の避難訓練を行います。
<聴覚障がい者(米子市)>
手話通訳者による避難支援を行います。
【陸上自衛隊、航空自衛隊、鳥取県西部圏域聴覚障害者災害対策連絡会】

⑬防災展示 (10:30~13:00)

中山農業者トレーニングセンター体育館(大山町)
原子力防災等に関する資機材やパネルを展示します。【自衛隊鳥取地方協力本部、通信会社等】

⑭避難所開設訓練

県立鳥取産業体育館(鳥取市)
避難者の受入れのための避難所開設(ダンボールベッドの設置等)の手順確認を行います。